

1

2025 January

今月の表紙画



「ある街の風景」大庭 英治

若いころ南フランスの美術学校に留学していました。その街には小高い山があり、遠くから見ると鋭く尖った三角形のようでした。ある日その山に登って見下ろした街並みは、レゴをぎっしり不規則に並べた模様のようなものでした。赤と青の色の対比をつかって、そのひしめきあう様子を描いてみたものです。

総特集

# 2025 新潮流

時代の変化を読み解く

## Part I 12 トランプ2.0と金融経済市場

### 14 新春Interview

SBIホールディングス 北尾 吉孝 代表取締役会長兼社長  
米国はグレートに。日本は「こんなことでいいのか」..... 編集部

### 20 新春Interview

Zeppy 井村 俊哉 代表取締役社長/CEO  
市場の「極端な偏り」と揺り戻しに警戒..... 編集部

### 24 グローバル金融経済INSIGHT 新春特別編

トランプ政権2.0で世界経済はどう変わるか..... 外山 晴之

## Part II 32 迫りくる「老」と「崖」

### 34 医療との関わり 新春Interview

日本経営ホールディングス 白石 正和 代表取締役社長に聞く  
知恵を絞り、未来を切り開く時..... 編集部

### 40 介護ある世界 新春Interview

チェンジウェブグループ 佐々木 裕子 代表取締役社長に聞く  
介護に対する固定観念を払しょく..... 編集部

### 46 システムの未来 金融界に見る「2025年の崖」と今後の展望

静岡大学 遠藤 正之

## Part III 74 AIと歩む世界

### 76 金融の変革 新春対談

次世代の2人に聞く AIが変える銀行の世界  
Sakana AI Project Manager 中川 貴徳  
みずほフィナンシャルグループ デジタル企画部 AIx推進室 ヴァイスプレジデント 齋藤 悠士  
..... 編集部

### 84 競争力強化 銀行DX革命

富士通 金 堅敏

## オピニオン

72 今日の問題「あおり運転」 被害者にも加害者にもならないために  
大阪大学大学院 中井 宏

## 巻頭

編集部

5 顔 経済産業省 経済産業事務次官 飯田 祐二 (30 特別インタビュー)

8 サステナブルチャレンジ 取引先の環境経営を後押し 福岡ひびき信用金庫

## 臨時特集

# 96 能登半島地震から1年

98 のと共栄信用金庫 鈴木 正俊 理事長 「復興には『+α』が必要」  
100 興能信用金庫 田代 克弘 理事長 「関係人口を増やしたい」

## 潮流

52 SENSEreading 2025 変わる企業のアート支援  
センスクリエイト総合研究所 藤原 裕之

54 AssetClass [アート] 芸術支援の資金提供  
野村資本市場研究所 竹下 智

56 世界の銀行から学ぶ [タイ編] デジタル化が進展する金融サービス  
安留 義孝

58 おかねの文化人類学 神や祖先へのお賽銭 三重大学 深田 淳太郎

60 生成AI×金融 クレディセゾンにおけるデータ推進組織  
金融データ活用推進協会 (FDUA) 竹内 亮介

## 第一線

88 支店経営アラカルト  
トレーニー後に退職代行で辞める若手行員に思うこと

90 地域産業を興す 静岡県 「スタートアップのまち」復活への取り組み  
浜松市 川路 勝也

94 中小企業支援ケーススタディ 2025  
ものづくり補助金「事業化状況報告」と伴走支援 ..... エフアンドエム

## ヒストリー

9 あの日の時 私を育んだ学生寮 ..... 新潟県労働金庫 理事長 山崎 雅彦

62 ニッポンの探訪金融史 板垣 退助 ..... 青山学院大学 落合 功

## LESSON

102 銀行 人事戦略の核心 変化する働き方の波に乗る  
大和総研 小林 一樹

104 年金の真実 「適用拡大」とは何か 大妻女子大学短期大学部 玉木 伸介

106 国債のキホン 国債と海外投資家 ..... 駒澤大学 代田 純

## ランキング

編集部

108 地銀・第二地銀と都道府県別の預貸率 (2024年3月期)



## 地域とともに

64 第280回  
福井銀行  
長谷川 英一 頭取に聞く  
「地域の課題解決業」に進化

## AD

50 エスクロー・エージェント・ジャパン (EAJ)

63 Dataは語る

116 申し込みのご案内

117 バックナンバー

118 クリエイト/次号予告

本誌掲載記事の複写・転載・磁気媒体・光ディスクへの入力、論文・データ等の抄録・要約を弊社の許諾なく行うことを禁じます。

総特集

# 2025

# 新潮流

時代の変化を読み解く

2025年を迎えた日本。金融界にとって新たな年は、どのような1年になるのか。

日米で新たなトップが登場し、経済、社会環境は、新たなステージに突入している。関税強化に伴う米中対立の激化や、少数与党となった自公政権の厳しい政権運営、そして金利正常化に向けた中央銀行の政策は、これからの金融機関経営にどのような影響を及ぼすのか。

また、2025年問題として意識される日本の高齢化は、さらなる本格化を迎える。

そして、AIに代表される技術進化は、金融業務の在り方を劇的に変革していくだろう。

2025年の新春号は、金融の世界の新たな潮流を3つの視点で読み解いていきたい。

| Part I |

## トランプ2.0と 金融経済市場

| Part II |

## 迫りくる 「老」と「崖」

| Part III |

## AIと歩む世界

Part I

# トランプ 2.0と 金融経済市場

2024年11月に行われた米国大統領選挙でドナルド・トランプ氏の再選が決まった。トランプ2.0の現実に、金融経済市場では早くも様々な影響が現れている。日本でも、同時期に第103代総理として石破茂内閣が再スタート。日米の両トップが交代し、その新たな取り組みが2025年に本格化する。

想定されるのは、ドラスティックな変革の嵐だろう。すでにトランプ次期大統領は、行政の大胆なリストラ、暗号資産関連の政策強化、「パリ協定」からの離脱など、従来の取り組みを覆す様々な考えを示唆している。

大きな変化に見舞われるであろう2025年、日本の金融機関が備えるべきポイントは何か。総特集Part Iは、トランプ2.0を切り口に、新たな年の動向を考えていきたい。

新春Interview SBIホールディングス 北尾 吉孝 社長  
米国はグレートに。日本は「こんなことでいいのか」  
『Don't tell me, Just show me』実践せよ

編集部



新春Interview 井村 俊哉 Zeppy 代表取締役社長/CEO  
Kaihou 代表取締役副社長  
市場の“極端な偏り”と揺り戻しに警戒  
地銀「保有株ウォッシュ」は規律ゆがめる

編集部



グローバル金融経済INSIGHT (新春特別編)  
トランプ政権2.0で世界経済はどう変わるか

岩田合同法律事務所 外山 晴之



● Part II ●

# 迫りくる

# 「老」と「崖」

団塊世代が75歳以上となり、日本が超高齢化社会に突入する「2025年問題」。そして、企業のシステム問題の解決、経営改革が行われなかった場合、多大な経済損失が生じるとされる「2025年の崖」。

2025年は、この2つの課題の本番に直面する年でもある。迫りくる「老」と「崖」の問題に、金融機関はどう支援を展開していくべきなのか。

総特集Part II では、地域医療支援、仕事・介護の両立、DX進展のポイントなど、金融機関の経営戦略とも密接に関わる問題にフォーカスしていきたい。

## 医療との関わり

### 新春Interview

日本経営ホールディングス 白石 正和 代表取締役社長に聞く

### 知恵を絞り、未来を切り開く時

地域医療の再編で存在感発揮を 編集部



## 介護ある世界

### 新春Interview

チェンジウェーブグループ 佐々木 裕子 代表取締役社長に聞く

### 介護に対する固定観念を払しょく

法改正が組織風土の変革を後押し 編集部



## システムの未来

### 金融界に見る「2025年の崖」と今後の展望

経営戦略での明確化とデータ連携がポイント  
静岡大学 情報学部行動情報学科 教授 遠藤 正之



Part III

# AIと 歩む世界

金融の未来

新春対談

次世代の2人に聞く

AIが変える銀行の世界

Sakana AI × みずほFG



Sakana AI  
Project Manager  
中川 貴徳



みずほフィナンシャルグループ  
デジタル企画部 AIX推進室  
ヴァイスプレジデント  
齋藤 悠士

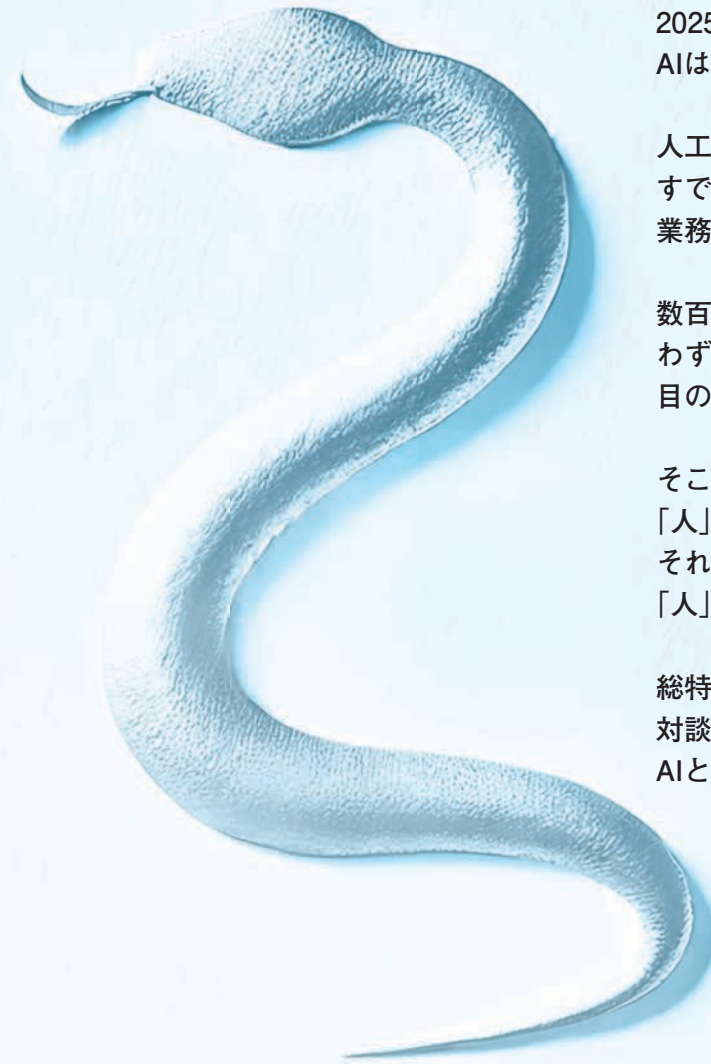
競争力強化

銀行DX革命

生成AIで実現する  
未来の金融サービス



富士通  
チーフデジタルエコノミスト  
金 堅敏



2025年  
AIはどこまで進化するのか

人工知能の発展は凄まじく  
すでに金融の分野でも  
業務効率化を目的に導入が加速する

数百時間かかっていた業務が  
わずか一瞬で完了する世界が  
目の前に迫っている

そこにあるのは  
「人」のいない世界か  
それとも  
「人」と「AI」が共存する世界か

総特集Part IIIでは  
対談、そして識者の論考を通じて  
AIと歩む金融の世界を探っていきたい